

メタンハイドレートフォーラム2018

～総括成果報告会～

[ポスターセッションプログラム]

開催日:平成31年1月23日(水) 10:30~17:00 (ポスターセッション/15:30~17:00)

場 所:伊藤国際学術研究センター(東京大学)

主 催:メタンハイドレート資源開発研究コンソーシアム

ポスター発表名

資源量評価グループ

1	日本周辺海域のメタンハイドレート濃集帯賦存状況の評価
2	南海トラフにおけるメタンハイドレートシステム評価
3	第2回海洋産出試験に係る物理探査モニタリング(1.概要)
4	第2回海洋産出試験に係る物理探査モニタリング(2.OBC方式を用いた物理探査モニタリングデータ取得作業)
5	第2回海洋産出試験に係る物理探査モニタリング(3.繰り返し三次元地震探査)

生産手法開発グループ

1	生産性増進技術の開発①
2	生産性増進技術の開発②と坑井内流動障害対策技術の開発
3	生産シミュレータの機能強化・改良
4	高精度貯留層モデルの開発及び産出試験の予測・検証
5	地層変形シミュレータの機能強化・改良と坑井周辺力学挙動・広域地層変形の評価
6	表層型メタンハイドレートの賦存状況解明のための調査
7	表層型メタンハイドレート回収技術開発に関わる調査研究

フィールド開発技術グループ

1	陸上産出試験の役割と検討の推移
2	流況の解析手法
3	第二渥美海丘周辺の海底地形
4	第2回海洋産出試験後の圧力コアリングの成果
5	メタンハイドレート開発における出砂対策の変遷

環境チーム

1	第2回海洋産出試験の環境影響の予測と評価
2	第2回海洋産出試験の環境変化に係るデータ取得

推進グループ

1	MH21メタンハイドレート資源開発研究の概要
2	MH21メタンハイドレート研究開発の歴史

※上記内容は12月25日現在の予定です。都合により変更になる場合があります。